

大項目	環境の把握④感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動
小項目	粗大運動（身体を大きく動かす）
タイトル （教材名）	おしりウォーク
目的 身につけてほしい力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体幹の筋肉を鍛える。</li> <li>・一定の姿勢の保持を行える時間を長くする。</li> <li>・身体をコントロールする方法や力加減を身につける。</li> </ul>
教材の概要  材料 作り方 工夫点など  画像	 <p>床に座り、脚はまっすぐ前に伸ばさず。</p>  <p>ゴールを決め、腰を左右に捻って、おしりで歩くように後ろへ進む。</p>
教材の使用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うまくできない際は、指導者が手を添えて身体の使い方を教える。</li> <li>・「腕を前後に振ってみましょう」、「肩を交互に後ろに引きましょう」、「かかとは床につけましょう」など、全身をバランスよく使う方法を具体的に伝える。</li> <li>・予めゴールを決めることで、児童生徒ができた時の達成感を高める。</li> <li>・慣れてきたら、指導者や他の児童生徒と競争してもよい。</li> <li>・ゴールまでの距離が遠すぎるととどろき着けないことがあるため、最初は短い距離から始めるとよい。</li> <li>・同様の方法で、前へ進む活動を取り入れてもよい。後ろへ進む方がやりやすいことが多いが、後ろ歩きが苦手な児童生徒は前進から始めてもよい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固有覚、前庭覚、触覚に刺激を入れる取り組みです。</li> <li>・自立活動の他の項目との関連例 <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;環境の把握&gt;①保有する感覚の活用</li> <li>&lt;身体の動き&gt;①姿勢と運動・動作の基本的技能 <ul style="list-style-type: none"> <li>⑤作業に必要な動作と円滑な遂行</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・参考文献「親子で楽しめる 発達障がいのある子の感覚あそび・運動あそび」 秦野悦子 杉並区立こども発達センター ナツメ社 2013年</li> </ul>